

JBC 東京試合役員会会議(ZOOM 使用によるリモート会議) 【議事録】

～全国拡大開催～

2023 年 10 月 9 日 (月・祝/スポーツの日)

19:30～21:00

=以下、敬称略=

- ・主催：中村 (東京試合役員会・会長、書記兼任)
- ・議長：飯田 (東京試合役員会・副会長)
- ・書記①(ZOOM ホスト)：須藤 (東京試合役員会・会計)

・出席者

JBC 事務局【本部】片山 【関西】田中敬

(以下、氏名は五十音順)

【東京試合役員会】飯田、岩本、岡庭、小野、葛城、篠崎、杉山、須藤、高橋、田畑、寺山、中村、蜂須賀、マーチン、山岸、吉田 (16 名)

【中部試合役員会】加藤 (1 名)

【関西試合役員会】田中優、西川、室矢 (3 名)

【西部試合役員会】荒巻、恵良、大谷、大藤、野田、古田、福本 (7 名)

(総合計 29 名)

◆19:30 開始

議事開始宣言〔飯田副会長＝議長〕

開会挨拶、および安河内事務局長からの伝達事項〔中村会長〕

- ・試合中の私語厳禁 (節度ある言動、態度) を再認識されたし。

◇事務局より連絡事項等

片山氏より役員会議への参加挨拶

- ・7 月より試合役員 (レフェリー) 退任と、事務局着任 (スーパーバイザー) の挨拶も兼ねての挨拶。

- ・タオルウェーブ (タオル投入のルール上廃止) の扱いを再確認。

先にタオルウェーブに気づいたタイムキーパーがゴングを鳴らして知らせるということとは出来ない。タイムキーパーに責務を負わせることは出来ない。あくまでもスーパーバイザーが権限を負う。

◇関西試合役員会発足の報告〔室矢 関西副会長〕

・10月1日付

会長：池原

副会長 兼 会計 兼 書記：野田

副会長 兼 会計監査 兼 書記：室矢

◇試合検証～画像の視聴による〔中村・飯田〕

※画像共有（PowerPointにて、画像・チャートを使用した視覚確認で進行）

各自からの意見を集約、協議。以下について共有事項とした。

・試合中の脱臼

・後頭部への加撃

・選手の健康管理（体調の監視）“過呼吸”等

・共通確認事項

- ① タイムストップ（試合を一旦止める、事故対応に備える）
- ② 状態確認（S Vとの協議も含めて）
- ③ 両者を公平に扱う（ニュートラルコーナーへの誘導等）
- ④ 原因（原因を考える…負傷は自分のせいか？相手のせいか？等）
- ⑤ 判断1（原因を判断する…自分が悪い、相手は悪くない 等）
- ⑥ 判断2（対処を判断する…自分のせいなのでヒッティングを受けたのと同様）
- ⑦ 判断3（続行か？ストップか？）負傷の具合による、等の判断
- ⑧ ストップ=TKO、または続行

この8点の流れを念頭に置くことをレフェリングの基本として共有した。

◆21:00 閉会挨拶（中村）

以上

（次回会議の予定は別途連絡）